



# こども教育学だより

鈴鹿大学こども教育学部通信 17号

教員採用試験に備える交流会を行いました。今年の受験を終えた専攻科2年生に試験内容、勉強方法や対策工夫など、経験談を1~3年生の後輩に話してもらいました。グループごとの体験講話では、参考書、試験直前の過ごし方、分野ごとの勉強方法の工夫や、面接でのエピソードなどが話されました。学年を超えて同じ目標を目指す者同士の交流ができ、仲間意識が芽生え、試験を乗り越えるために「ONE TEAM」を再確認できました。教員はもちろん、先輩や卒業生も含め、養護教諭を目指す皆さんを応援しています。教員採用試験突破のため、こども教育学部養護教育学専攻全体で頑張りましょう！！(小川真由子)



教員採用試験体験講話(11/29)

幼児教育学専攻3年生は、「こどもとことば」の学外授業の一環として、1・2年生の国語科の授業を参観させて頂きました。元氣よく挙手、発表を静かに耳を傾け、前を向いて先生の話を聞く学習態度に、参観した学生達はとても感心し、同時に、担任教師の日常の学習指導と生活指導の積み重ねを感じ取っていたようです。校長先生からの国語科教育の取組の説明を受けました。(坪井守)



津市立南立誠小学校を訪問(11/13)

## 授業紹介

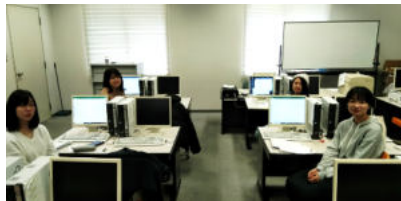


### こどもの食と栄養 久保さつき

「こどもの食と栄養」では、保育士・幼稚園教諭が子どもたちの食について知っておくべきこと、子どもたちの食育に役立つ内容を学びます。乳幼児期は人生の始まりの時期でもあり、正しい食習慣や栄養状態を指導、支援することが求められています。そのためには学生が自分自身の食生活が健全であるかを知っておく必要があると考え、この日は、「食事バランスガイド」を使って、食生活の自己判定をしてもらいました。自身の食生活の改善や子どもたちへの支援に役立ってもらえれば、幸いです。

### データ分析法 川又俊則

卒業論文作成に向けて、統計的な基礎知識を『数字にだまされない生活統計』テキストで理解し、エクセルの分析ツール・関数・エクセル統計・SPSSなどを活用できるように実践的課題にトライしたり、MAXQDAなどの質的データソフトを扱っています。本学では、短大部の専攻科目として設置され、今年度からは、こども教育学部の3年生科目としてリニューアルしました。4人の養護教育学専攻の学生が、分析に必要な知識を増やし、数字に向き合い、結果を「数字で示す」技法を自分のものにしようと学び、実践的な情報処理力をアップさせてます！



## 12、1月トピックス



保育内容(表現I音楽)「はらぺこあおむし」

### 基礎ゼミナルⅡの見学実習 (12/2)

養護教育学専攻1年生の学生たちが、「あそび広場すずちゃん」の見学実習を行いました。子どもとお母さん達が来校する前の準備として、部屋のふき掃除、おもちゃの消毒や遊具の準備などを行いました。安全な遊びを提供するためには消毒や掃除などの入念な下準備が必要であることを学びました。部屋の準備ができたころ、お母さんと子ども達が雨の中、3組訪れました。学生たちは、子どもたちが遊ぶ様子を見たり、一緒に遊んだり、多くの学びを得ました。小さな子ども達が最初は人見知りしているが、声掛けを繰り返すことにより少しずつ慣れてくること等がわかり、日頃子どもと触れ合う機会のない学生にとっては、乳幼児期の子どもを知る貴重な体験となりました。(翠川薫)



### 介護等体験の発表会 (12/6)

介護等体験報告会を開催しました。報告者は養護教育学専攻2年生11名で、夏季休暇中の8~9月に社会福祉施設5日間と特別支援学校2日間の体験を行いました。高齢者や障がいのある児童生徒・人と接する現場に立って、相手理解や言語以外のコミュニケーション方法などの気付きを報告できました。実習前は不安感が大きかった参加学生も、報告会では参加1年生たちに「笑顔が大切」と伝えることができました。(大野泰子)



### ケイエイ高校出身留学生

昨年9月から留学生黄くんと呂くんがこども教育学部で学んでいます。12月18日、2人の母校、台湾・啟英(けいえい)高校の訪日研修旅行は、引率教員1人と14人の生徒が本学に立ち寄ってくださいました。歓迎セレモニーでは、副学長・学部長・学科長の歓迎の言葉や国際人間科学部留学生のアコーディオン演奏等でお迎えしました。キャンパスツアーと体験授業は、先輩学生たる黄くんと呂くんが通訳アテンダントとして活躍！両校の学生たちはスムーズに打ち解け、楽しい学びの時間を過ごせました。最後に高校の生徒一人ひとりから心を込めた手作りのクリスマス・プレゼントを贈られ、今回の来訪交流会は感激に満ちて終了しました。(郭育仁)



イメージキャラクター  
よるこびちゃん



### あとがき



幼児教育者論で製作  
したヤジロペエ

令和2年1月20日発行  
鈴鹿大学こども教育学部通信 17号

後期の授業もいよいよ最終盤。今回はFacebookや本学ウェブサイトにも、多くの先生から授業などが報告され、それらを本紙でも写真転載させていただきました。2月には幼児・養護それぞれの2年生の実習があります。3年生はいよいよ次年度の採用試験に向けての準備も進めています。寒い冬はもうすぐ終わります！(TK)